

ボーンセンター連続企画 露天風呂



Born Center

■総合テーマ：「千葉のまちづくり総点検」

千葉のまちづくりをサポートする当センターの運営スタッフがそれぞれの専門分野についてシリーズで、心の交流企画《露天風呂》にて報告します。各運営委員の発題を受けて参加者を交えたフリーディスカッションを行います。その中で新たな視点やまちづくりの取り組みへの意欲を醸成し、千葉のまちづくりを活性化できるよう期待しています。

- 主催
特定非営利活動法人
千葉まちづくりサポートセンター
- 開催場所
千葉大学西千葉キャンパス大学院自然科学総合研究新棟
5階セミナールーム
- 日時
平成17年12月22日（木）午後6時半～9時
- 参加費
資料代 500円

演題「みち・モノレール ～交通政策～」

講師 谷口多恵 ボーンセンター運営委員

【趣旨】

道といえば、大きな道路から路地までいろいろあります。地域を分断する川のような都市計画道路事業や地域のコミュニティ道路事業が私の暮らす街の住民生活に大きな影響を与えています。

人口減、超高齢社会が到来する中で、どのようなみちづくりが必要なのか考えてみたいと思います。また、千葉県や千葉市にとって大赤字のモノレール事業。県・市の税金をつぎこんで延伸ありきの再建計画が動き始めようとしています。モノレールを利用できるのはほんの一部の地域です。まずは千葉市の交通ビジョンが必要です。区毎に住民参加の議論の場をつくり、移動支援が必要な人たちへの福祉サービスも念頭におきながら、電車・バス・モノレール・生活道路整備・歩道整備など税金投入の優先順位を総合的なまちづくりの視点でとらえたいと思います。

次回以降の露天風呂企画

【1月27日（金）】「廃棄物問題」川本運営委員

【2月24日（金）】「市民参加」栗原副代表